

「職場の人間関係」関連が4年連続で最多 ～令和6年度京都府労働相談所の実施結果について～

- 京都府では、京都府労働相談所（京都テルサ内）における令和6年度の相談件数を取りまとめましたのでお知らせします。
- 相談件数は3,805件（前年度比▲5.9%）と減少。
- 相談内容は4年連続で「職場の人間関係」が885件（17.7%）と最多。

1 相談件数の推移（表1）

- 令和6年度の労働相談件数は、前年度より240件減少して3,805件となった（R5比5.9%減）。
- 雇用形態別では、労働者のうち正規雇用からの相談が1,574件、非正規雇用からが1,505件で、使用者からが130件だった。

表1 相談件数の推移

上段 件／下段 %

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相談件数	5,082	4,196	3,955	4,045	3,805
労働者	4,600 (90.5)	3,982 (94.9)	3,749 (94.8)	3,816 (94.3)	3,561 (93.6)
正 規	1,857 (36.5)	1,918 (45.7)	1,709 (43.2)	1,824 (45.1)	1,574 (41.4)
非 正 規	2,193 (43.2)	1,638 (39.0)	1,613 (40.8)	1,582 (39.1)	1,505 (39.6)
その他 ※1	550 (10.8)	426 (10.2)	427 (10.8)	410 (10.1)	482 (12.6)
使用者	310 (6.1)	108 (2.6)	125 (3.2)	132 (3.3)	130 (3.4)
その他 ※2	172 (3.4)	106 (2.5)	81 (2.0)	97 (2.4)	114 (3.0)

※1 求職活動中の者、雇用形態を把握できなかった者等

※2 請負、就労状況を把握できなかった者等

2 相談内容の推移（表 2-1、2-2）

- 相談内容件数は、前年度より 489 件減少して 4,992 件となった（R5 比 8.9%減）。
 ○正規・非正規雇用労働者ともに、4 年連続で「職場の人間関係」に関する相談が最も多かった。

表 2-1 相談内容の推移

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%
労働条件に関すること	4,405	56.1	3,519	55.9	2,986	54.2	2,941	53.7	2,757	55.2
就業規則 就業規則の作成、周知 等	63	0.8	131	2.1	134	2.4	71	1.3	87	1.7
賃金 賃金未払い、最低賃金 等	1,228	15.7	777	12.3	662	12.0	612	11.2	598	12.0
労働時間、休日・休暇 年次有給休暇、労働時間 等	763	9.7	568	9.0	525	9.5	604	11.0	576	11.5
安全衛生 職場環境の整備、安全配慮義務 等	216	2.8	299	4.7	143	2.6	70	1.3	48	1.0
解雇、退職勧奨 ※使用者からの労働契約解除に関する働きかけ	522	6.7	339	5.4	334	6.1	280	5.1	260	5.2
退職、退職金 退職手続き、退職金未払い 等	633	8.1	685	10.9	470	8.5	576	10.5	533	10.7
労働契約 契約書不交付、契約内容の変更 等	449	5.7	494	7.8	513	9.3	455	8.3	450	9.0
その他の労働条件に関すること 損害賠償、懲戒処分 等	531	6.8	226	3.6	205	3.7	273	5.0	205	4.1
労働組合及び労使関係に関すること 組合結成、労使交渉 等	33	0.4	12	0.2	15	0.3	45	0.8	46	0.9
雇用に関すること 雇い止め、配置転換 等	333	4.2	377	6.0	251	4.6	268	4.9	255	5.1
勤労者福祉に関すること 労働保険、健康保険・年金 等	927	11.8	769	12.2	775	14.1	705	12.9	594	11.9
職場の人間関係に関すること 人間関係、パワーハラスメント 等	1,011	12.9	1,027	16.3	928	16.8	1,041	19.0	885	17.7
その他 助成金・補助金、育児介護休業、健康 その他	1,137	14.5	595	9.4	559	10.1	481	8.8	455	9.1
合 計	7,846	100.0	6,299	100.0	5,514	100.0	5,481	100.0	4,992	100.0

※相談内容別件数については、1件の相談で複数の相談内容がある場合があるため相談件数と一致しない。

（次頁あり）

表 2 - 2 雇用形態別相談内容

正規雇用労働者

順位	令和6年度		令和5年度	
	相談内容	件数	相談内容	件数
1	職場の人間関係に関すること	443	職場の人間関係に関すること	558
2	退職、退職金	292	退職、退職金	353
3	賃金	284	賃金	308
4	労働時間、休日・休暇	259	労働時間、休日・休暇	301
5	勤労者福祉に関すること	209	勤労者福祉に関すること	284

非正規雇用労働者

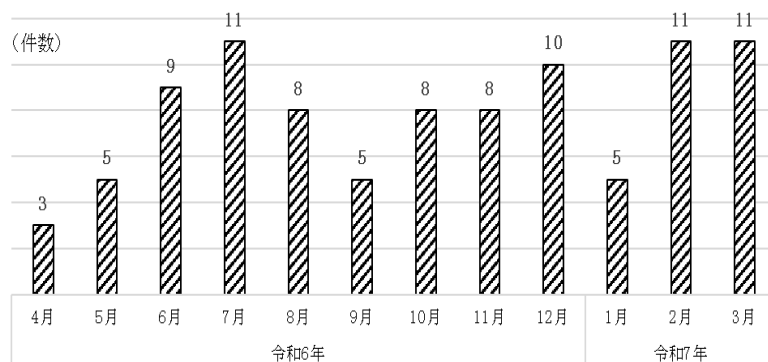
順位	令和6年度		令和5年度	
	相談内容	件数	相談内容	件数
1	職場の人間関係に関すること	334	職場の人間関係に関すること	406
2	労働契約	279	勤労者福祉に関すること	310
3	勤労者福祉に関すること	251	労働契約	255
4	労働時間、休日・休暇	266	労働時間、休日・休暇	250
5	賃金	237	賃金	229

3 学生からの相談状況（学生トラブル相談窓口）（表 3）

○学生からの相談は、前年度から 17 件減少し、94 件となった。

○内容としては、「深夜の割増賃金が支給されていない」や「有給休暇の取得を希望すると、その分代わりに出勤するように言われた」といった相談があった。

表 3 月別相談件数



【本報道発表に関するお問合せ】

商工労働観光部労働政策室 室長 明石 TEL 075-414-5080
企画参事 湯川 TEL 075-682-8923

